

PM_{2.5}成分モニタリング期間の代表性について

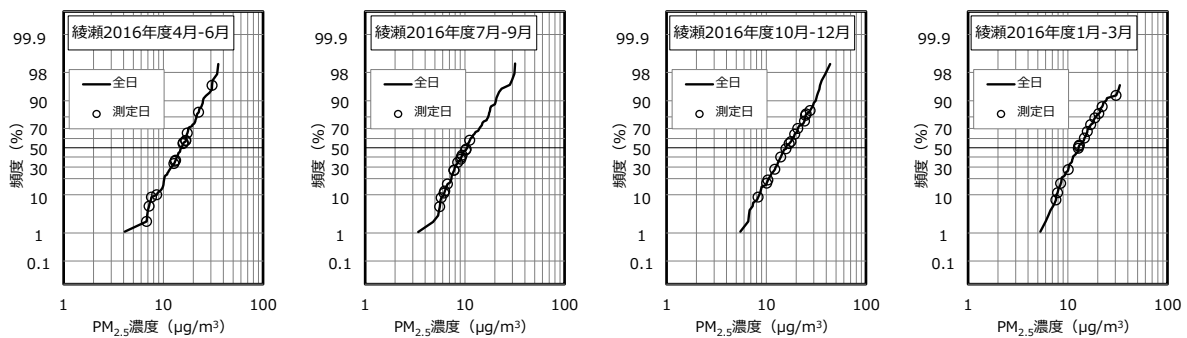
2016年度のPM_{2.5}成分モニタリング期間（年4回、各2週間）の当該季節での代表性を検討した。検討には期間中の大気汚染常時監視データ（自動測定機による質量濃度測定結果）を用いた。4-6月（春季）、7-9月（夏季）、10-12月（秋季）、1-3月（冬季）の日平均値の平均濃度、標準偏差と、各々の季節の成分モニタリング実施日の平均濃度、標準偏差の差の検定を行った。また、各季節のPM_{2.5}日平均値の累積度数分布とその期間中の成分モニタリングの日のデータを図示した。

2016年度 足立区綾瀬

(μg/m³)

	4-6月		7-9月		10-12月		1-3月	
	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差
全日	16	7	12	6	18	8	15	7
測定日	14	6	7	2	15	6	14	6
検定	○	○	×	×	○	○	○	○

検定：平均値の差の検定(t検定：有意水準5%)、分散の比の検定(F検定：有意水準5%)

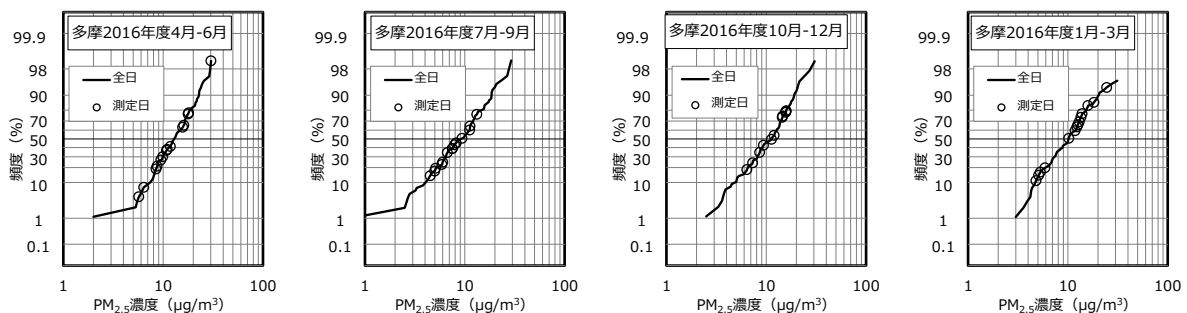


2016年度 多摩市愛宕

(μg/m³)

	4-6月		7-9月		10-12月		1-3月	
	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差
全日	14	6	10	6	12	6	12	7
測定日	12	5	7	3	11	3	10	3
検定	○	○	○	×	○	○	○	×

検定：平均値の差の検定(t検定：有意水準5%)、分散の比の検定(F検定：有意水準5%)

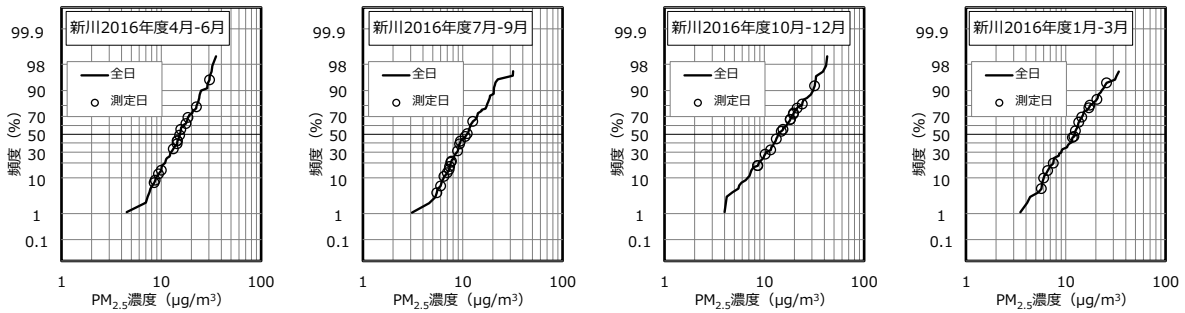


2016年度 永代通り新川

($\mu\text{g}/\text{m}^3$)

	4-6月		7-9月		10-12月		1-3月	
	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差
全日	17	7	12	6	16	9	13	7
測定日	16	6	8	3	15	5	13	5
検定	○	○	×	×	○	×	○	○

検定: 平均値の差の検定 (t検定: 有意水準5%)、分散の比の検定 (F検定: 有意水準5%)

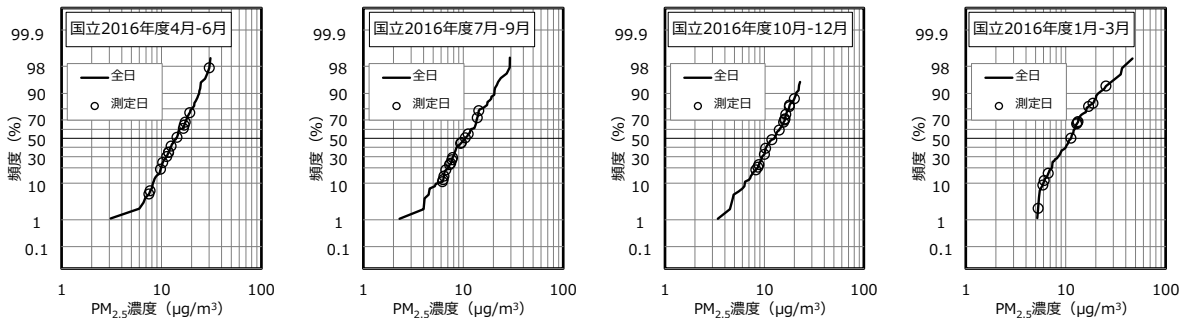


2016年度 甲州街道国立

($\mu\text{g}/\text{m}^3$)

	4-6月		7-9月		10-12月		1-3月	
	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差
全日	15	6	12	6	13	6	13	7
測定日	14	6	8	3	13	5	12	5
検定	○	○	×	×	○	○	○	○

検定: 平均値の差の検定 (t検定: 有意水準5%)、分散の比の検定 (F検定: 有意水準5%)



各地点とも夏季については全期間平均と成分モニタリング期間平均で差が見られ、成分モニタリングは夏季の中でも低濃度の期間であったと考えられる。また、この期間の成分モニタリング実施日の濃度は標準偏差も小さく、濃度変化の少ない期間であったと言える。